

日本応用藻類学会 第 12 回大会と総会のご案内

日本応用藻類学会会員各位

日本応用藻類学会長 能登谷 正浩

日本応用藻類学会第 12 回大会を、下記の要領で開催しますので、ご案内いたします。

記

1. 開催日 2013 年 6 月 8 日(土) 10:00～16:10
2. 会 場 東京都港区港南 4-5-7 東京海洋大学 楽水会館大会議室
3. 日 程 (プログラムの編成によって講演時間が若干変更する場合があります)

9:30～ 受付開始
10:00～12:00 口頭発表(午前)
13:00～13:30 ポスター発表
13:30～14:00 口頭発表(午後)
14:00～16:10 企画シンポジウム
16:20～17:30 総会
17:45～19:45 懇親会(大学会館生協食堂)

プログラムは、学会ホームページに掲載しますのでご参照ください。

ホームページ URL: <http://jsap.web.fc2.com/index.htm>

また、大会終了後に日本応用藻類学会総会を開催いたします。総会に欠席される会員は、別添様式にて委任状の提出をお願いいたします。

日本応用藻類学会第12回大会 企画シンポジウム

「微細藻類の活用～水産種苗生産分野からの情報発信～」

数種の微細藻類は、これまで健康食品として利用されてきた。近年、それに加えて、バイオエネルギー生産あるいは余剰二酸化炭素の吸収処理など、多方面での有効利用の可能性が追求されるようになってきた。一方、わが国の水産分野では、「つくる漁業」が開始された1960年代以後、微細藻類は魚貝類の餌料として注目された。試行錯誤を繰り返して、餌料適性を持つ種類の選択、生産技術の改良が行われ、より省力化した効率的な生産や必要量を確保する工夫がなされてきた。そして、クロマグロまでも養殖されるようになった現在も、種苗生産の過程において生物餌料として微細藻類が必須であることには違いない。ところが、微細藻類生産にかかる労力や費用は大幅削減を余儀なくされている。限られた予算の中で、多様な給餌対象動物や、時代の要求に応じ、より高生産ならびに効率的な培養法などが求められている。

今回のシンポジウムでは、水産養殖（特に海産魚貝類の種苗生産）分野において長年活用されてきた微細藻類数種について、有用株の選抜育種、栄養価、利用方法の概要を紹介する。また、より具体的な利用の現状と必要性を知っていただくために、海産魚類の種苗生産過程で必須の動物プランクトン生産用餌料としての活用、また二枚貝類生産の餌料としての活用の現状を紹介する。

水産の中でも限られた海産魚貝類種苗生産分野ではあるが、重要な生物餌料である微細藻類の生産や活用事例から、将来が期待される微細藻類の多段利用に活かせる発想が描けることを、この企画の趣旨としたい。

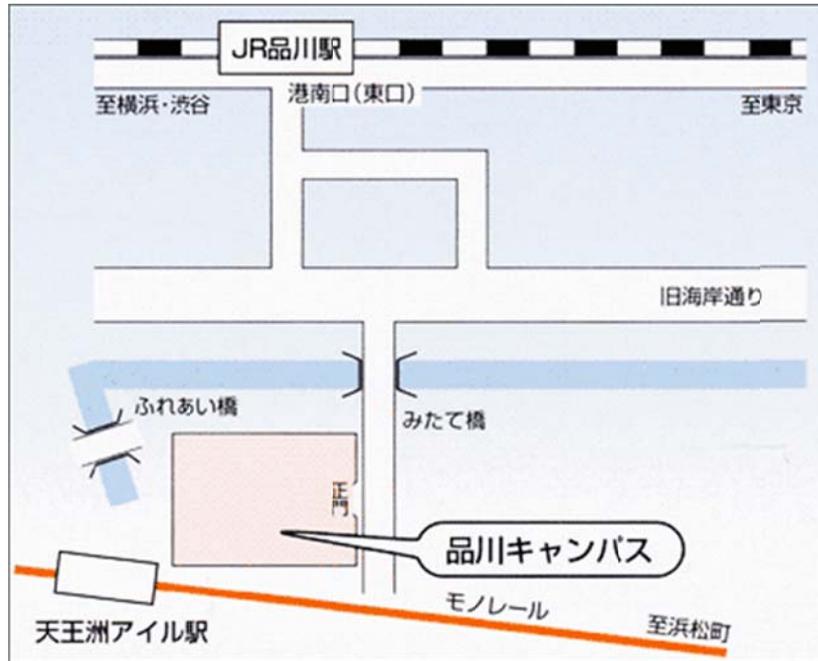
- 14:00～14:10 S01 海産魚貝類の種苗生産過程における微細藻類の役割
岡内正典(水産総合研究センター・増養殖研究所)
- 14:10～14:40 S02 動物プランクトンの生産用餌料としての活用
小磯雅彦(水産総合研究センター・西海区水産研究所)
- 14:40～15:10 S03 二枚貝類の種苗生産用餌料としての活用
兼松正衛(水産総合研究センター・瀬戸内海区水産研究所)
- 15:10～15:50 S04 有用微細藻類株の選択とその利用、将来展望
岡内正典(水産総合研究センター・増養殖研究所)
- 15:50～16:10 総合討論

4. 会場案内

東京海洋大学海洋科学部(品川キャンパス)

[交通手段]

- ・JR線・京浜急行線 品川駅港南口(東口)から徒歩約10分
- ・東京モノレール天王洲アイル駅から「ふれあい橋」を渡り約15分
- ・りんかい線天王洲アイル駅から「ふれあい橋」を渡り約20分



5. 大会参加費

日本応用藻類学会員: 事前申し込み 1,000 円、当日申し込み 2,000 円

日本応用藻類学会非会員: 事前・当日申し込みとも 3,000 円

* 当日入会される参加者は、会員当日申し込み参加費(2,000 円)と年会費(5,000 円)を合わせた 7,000 円を申し受けます。

懇親会費: 3,500 円程度を予定しています(大会と総会終了後に大学会館生協食堂で開催します)

*** 参加費等は当日会場入り口の受付にて徴収いたします。**

*** 事前参加申込期限は 2013 年 5 月 20 日(月)[必着]とします。ただし、一般研究発表を希望される会員は、2013 年 5 月 10 日(金)[必着]までに登録をお済ませください。**

6. 参加申し込み方法

参加者は、一般研究発表の有無に関わらず、別紙会員用または非会員用の参加登録票の様式により電子メールまたは FAX でお申し込みください。研究発表の共同研究者で参加を希望される方も、同様にお申し込みください。**会員の事前申し込み期限は 2013 年 5 月 20 日(月)[必着]です。**

7. 一般研究発表の登録方法(口頭・ポスター発表を希望される方)

研究発表を希望される会員(演者のみ)は、別紙登録票と発表要旨の原稿を、電子メールで庶務幹事までお送りください。電子メールがお使いになれない会員は、庶務幹事までご連絡ください。会場およびプログラム上の制約から、ポスター発表への変更を依頼する場合が生じるかもしれません。その場合はご協力をお願いします。

研究発表の演者は、日本応用藻類学会会員に限られます。非会員で演者として研究発表を希望される方は、事前に入会申込書(末尾に添付)をファックス、または、メールで送付後にご登録をお願いいたします。なお、日本応用藻類学会の年会費は5,000円です。

* 一般研究発表の登録 2013年5月10日(金)[必着]が期限です。

* 発表要旨原稿の送付 2013年5月24日(金)[必着]が期限です。

8. 参加申込票、一般研究発表登録票、発表要旨原稿の送付先

田井野清也 soc_appl_phycol@yahoo.co.jp

FAX:088-856-1177 照会先電話:088-856-1175

〒785-0167 高知県須崎市浦ノ内灰方 1153-23

高知県水産試験場 田井野清也

9. 発表要旨原稿の作成要領と原稿送付方法

原稿形式は、MS-WORD形式の電子ファイル、またはテキストファイルのみで受け付けます。原稿は、当日要旨集として配布するとともに、会の機関誌に掲載します。

記載順序は演題、演者名、所属、本文の順に行を改めて書いて下さい。

共著の場合は演者名の前に○をつけて下さい。共著者の所属が異なるときは、各著者名の後ろに*、**、***印(上付き)を付し、所属の前に*、**、***印(上付き)を付して区別して下さい。

本文は目的、方法、結果などの小見出しを付けずに、700字以内で記載してください。

フォントサイズや書式は事務局で統一するので、特に定めを設けません。ただし、なるべく全角文字(2バイト文字)はMS明朝体、英字(1バイト文字)はTimes New Romanを使用して下さい。2バイト特殊文字(例:①, Ⅱ, °C)は、使用しないで下さい。(°Cは°Cのように英字2文字に分けてください)

句読点は和文原稿の場合、「,」と「。」を使用して下さい。

学名表示は下線付き表示ではなく、イタリック(斜字体)で表示して下さい。打ち出し原稿をそのまま印刷しますので、著者校正はありません。

原稿は、下記の送付先に、「応用藻類春シンポジウム要旨(山田—1)」のような件名で、電子メールの添付ファイルとしてお送り下さい。図表を使われる場合は、TIFかJPG形式で別途のファイルを添付してお送りください。なお、5Mb以上の原稿は直接受信できない場合がありますので、事前にご連絡をお願いします。特殊な記号やJIS外字を使った原稿については、照合用にFAXを必ずお送り下さい。

原稿送付先アドレス: soc_appl_phycol@yahoo.co.jp

FAX:088-856-1177 照会先電話:088-856-1175

〒785-0167 高知県須崎市浦ノ内灰方 1153-23

高知県水産試験場 田井野清也

10. 発表形式

(1) 口頭発表

時間: 発表 12 分, 質疑応答 3 分です。

機器: デジタルプロジェクターのみが使用できます (OHP は使用できません)。ソフトウェアは Microsoft Power Point をご使用ください。

本大会で使用する OS および PowerPoint のバージョン:

Windows の方: Windows7 Office2010

Macintosh の方: 大変申し訳ありませんがパソコンをご持参し、プロジェクターに接続してください。接続アダプタやケーブルが必要な場合は、各自でご用意下さい。

PowerPoint ファイルの受付:

午前の発表者は 9 時 30 分までに、午後の発表者は 13:00 までに演者用パソコンにご持参しコピーして下さい。データ受け渡しメディアは **USB メモリ**とします。上記メディアでの受け渡しができない方は発表前日までにご相談ください。発表者ご自身の氏名をファイル名に記して下さい。(例: 山田太郎—1.ppt)

(2) ポスター発表

サイズ: 縦 120 cm 以下, 横 90 cm 以下の大きさに作成して下さい。

貼り付け用具: ピンまたはテープを事務局が準備します。

必要記載事項: ポスターの上部 (高さ 15~20 cm の範囲) に、発表番号, 表題, 氏名 (所属) を明記して下さい。

構成: 目的, 実験結果, 結論などについてそれぞれ簡潔にまとめた文章をつけて下さい。

写真・図表: それぞれに簡単な説明文を添付して下さい。

フォント・図表サイズ: 少し離れた場所からでも判読できるよう調整して下さい。

掲示期間: 6 月 8 日 (土) 11:00 までに所定の場所に掲示し, 16:45 までに撤収して下さい。ポスター集中討論を行いますので、その時間ポスター脇に待機してください。**集中討論の時間は、学会ホームページに掲載されるプログラムをご確認ください。**

ホームページ URL <http://jsap.web.fc2.com/index.htm>

【大会企画責任者】

〒131-8505

東京都墨田区向島 4 丁目 21-15

岡部株式会社

能登谷応用藻類学研究所

所長 能登谷正浩

電話: 03-3624-9207 FAX: 03-3624-9208

E-mail: notoyaappliedphycology@yahoo.co.jp

別紙

日本応用藻類学会第 12 回大会 参加登録票【日本応用藻類学会会員用】

整理番号()

日本応用藻類学会庶務幹事 田井野清也 行

soc_appl.phycol@yahoo.co.jp

FAX:088-856-1177 照会先電話:088-856-1175

〒785-0167 高知県須崎市浦ノ内灰方 1153-23

高知県水産試験場 田井野清也

締切(必着): **事前参加登録 5 月 20 日(月)**、一般研究発表登録 5 月 10 日(金)、発表要
旨原稿提出 5 月 24 日(金)

氏名 _____

所属 _____

Tel _____ Fax _____ E mai _____ @ _____ |

参加登録形態(□にチェック、または、不要な選択肢を削除してください)

a. 一般研究発表: しない(聴講のみ)、 共著者として発表、

演者として発表→希望発表形式: 口頭発表、 ポスター発表

演題: _____

発表者氏名(所属)(共著者がいる場合は、演者の左肩に○をつけて下さい):

* 演者のみ記入。複数発表されるかたは別票に記入し、特に発表順番を指定する場合は、本欄余白に記入してくだ
さい。発表要旨原稿は 5 月 24 日(必着)までにメールでご送付ください。

b. 懇親会: 参加する、 参加しない

c. 弁当(お茶付きで 1,000 円を予定): 注文する、 しない

d. 同伴非会員: 同伴者なし、 非会員を同伴する→同伴者のご氏名と所属

氏名(所属): _____ 計 名

同伴非会員懇親会出席 _____ 名出席

* 複数発表される場合は、その分の本票を送付してください。

別紙

日本応用藻類学会第 12 回大会

参加登録票【非会員用】

整理番号()

日本応用藻類学会庶務幹事 田井野清也行

soc_appl.phycol@yahoo.co.jp

FAX:088-856-1177 照会先電話:088-856-1175

〒785-0167 高知県須崎市浦ノ内灰方 1153-23

高知県水産試験場 田井野清也

ご芳名_____

ご所属_____

Tel _____ Fax _____

E mai _____ @ _____ |

(□にチェック、または、不要な選択肢を削除してください)

懇親会: 参加する、 参加しない

弁当(お茶付きで 1,000 円を予定): 注文する、 しない

同伴者がいる

氏名(所属): _____ 計 名

同伴者懇親会出席 _____ 名出席

大会終了後に日本応用藻類学会総会を開催いたします。総会に欠席される会員は、本様式にて委任状の提出をお願いいたします。

代理人の記載がない場合には、会長に一任とさせていただきます。

日本応用藻類学会庶務幹事 田井野清也 行

送付先

soc_appl_phycol@yahoo.co.jp

FAX:088-856-1177 照会先電話:088-856-1175

〒785-0167 高知県須崎市浦ノ内灰方 1153-23

高知県水産試験場 田井野清也

委 任 状

私は_____氏を代理人と定め、2013年6月8日開催の日本
応用藻類学会総会において議決権を行使することを委任いたします。

2013年 月 日

会員名 _____

※代理人の指名がない場合は、会長に一任とさせていただきます。

No. _____

日本応用藻類学会入会申込書

私は、日本応用藻類学会の活動趣旨に賛同し、個人会員としての入会を申請します。

年 月 日

ふりがな

氏名:

所属(職名):

住所:

印刷物送付先住所:(上記住所と異なる場合のみご記入ください)

電話番号:

FAX番号:

E-mail:

研究分野またはご興味のある分野に○を付けてください

生物学、養殖技術、藻場造成、食品加工、
有効成分、粘液多糖類

* 次ページに会費振込先と事務局連絡先を記載しています。

会費振込先:

1) 郵便局からお支払いいただく場合(当学会会計幹事の白石智孝名義の口座です)

記号: 14710

番号: 19160721

加入者名: 白石 智孝(シライシ トモタカ)

(郵便局の窓口で送金されると140円の料金がかかります。ATM(平成26年9月30日まで無料、通常は120円)、ゆうちょダイレクト(月5回まで無料)がお得のようです)

2) 銀行からの送金の場合

(1) 銀行名 ゆうちょ銀行(当学会会計幹事の白石智孝名義の口座です)

店名: 四七八(読み ヨンナナハチ)

店番: 478

預金種目: 普通預金

口座番号: 1916072

名義: 白石 智孝(シライシ トモタカ)

(2) 銀行口座 楽天銀行(旧イーバンク)(前会計幹事の木村創名義の口座です。今後名義変更いたします)

店名: タンゴ支店/206

貯金種目: 普通貯金

口座番号: 3550607

口座名義: 木村創(きむらはじめ)

事務局連絡先:

能登谷 正浩(会長)

〒131-8505 東京都墨田区向島4丁目21-15 岡部株式会社 能登谷応用藻類学研究所

電話: 03-3624-9207 FAX: 03-3624-9208 E-mail: notoyaappliedphycology@yahoo.co.jp

田井野 清也(庶務)

〒785-0167 高知県須崎市浦ノ内灰方1153-23高知県水産試験場 増養殖環境課

電話: 088-856-1175, FAX: 088-856-1177, E-mail: soc_appl_phycol@yahoo.co.jp